



ご挨拶

地域再エネ共同研究プロジェクト・代表
京都大学公共政策大学院・教授
諸富 徹

「地域再エネ共同研究プロジェクト」 ご紹介

- 2025年4月発足
- (株)日本風力開発(JWD)と諸富研究室(morotomi@econ.kyoto-u.ac.jp)の共同研究
- 体制:教授(諸富)、特定研究員(呉)、秘書(青井)

【1】研究プロジェクト

- **再エネの地域波及効果の分析**を通じて、再エネが地域発展・地域格差の縮小にどのように寄与しうるかを明らかにする
 - 具体的には、地域再エネと合意形成、再エネを通じた地域再生／まちづくり、再エネの大量導入を可能にする電力市場設計、再エネ大量導入のための政策手段
 - 月1回の定例研究会、年1回のシンポジウム、研究成果HPでDPとして公表

【2】人材育成プロジェクト

- 京都大学をこのテーマに関する研究拠点として形成するとともに、**再エネを通じて社会変革を主導する人材の育成**に注力
 - 民間企業、中央省庁、地方自治体、シンクタンク、NGO、大学など、あらゆる分野で経済学をベースに再エネを分析、促進のための政策立案、事業／プロジェクト形成を担うことのできる人材を育成
 - 起業／スタートアップに関心をつ人材の支援

人材育成事業の具体案

- 京都大学内外の大学生・大学院生が対象
- 毎年半年間、**3ステップ**(以下、**【1】～【3】**)で人材を育成
- JWD および井上博成氏((株)飛騨高山小水力発電代表取締役、Co-Innovation University 理事長候補、京都大学大学院経済学研究科博士課程修了)の協力・助言をえて実施
- 7月に説明会を開催(連絡先:morotomi@econ.kyoto-u.ac.jp)



【1】8月最終週～9月初旬で、丸一日で講義＆ワークショップ開催

【2】インターンシップ^oの具体化(費用負担のあり方を含む)

【3】インターンシップ後のフォローアップ



【1】講義&ワークショップ

①講義パート(諸富、JWD、井上氏)、②地域再エネに関するキーパーソンを招いてのパネルディスカッション、③参加者によるワークショップ、④交流会&ネットワーキング

【2】インターンシップ

- 飛騨高山(井上氏担当)、東京(JWD 担当)にてインターンシップ機会を提供
- 参加者の費用負担支援を検討中

【3】フォローアップ

- 2～3月に修了発表会＆フィードバック＆修了パーティー
- 全プログラム参加者に修了証を交付

キックオフ・シンポジウムのご案内

■ご挨拶～登壇者(敬称略)

諸富 徹(京都大学大学院公共政策大学院 教授)

須藤 豊(日本風力開発株式会社 執行役員)

■地域再エネ研によるプレゼンテーション

呉 欽華(京都大学大学院公共政策大学院 特定研究員)

■第1部 2025年5月9日(金)14:30-15:20 基調講演

竹ヶ原 啓介(政策研究大学院大学 教授)

■第2部 2025年5月9日(金)15:30-17:00

パネルディスカッション (司会:諸富徹)

千葉 恭平(日本風力開発株式会社 洋上風力開発部長)

馬上 丈司(千葉エコ・エネルギー株式会社 代表取締役)

豊岡 和美(一般社団法人徳島地域エネルギー 代表理事)

■2025年5月9日(金)18:00-20:00 懇親会